

## RESEARCH HIGHLIGHTS

## Losing Louisiana

## さらばルイジアナ

Nature Geosci. 2, 488-491 (2009)

ミシシッピ・デルタが水没しつつある。これを回避するため、ミシシッピ川の流れを変えて、海岸地域まで土砂を運搬・堆積させようという提案がなされている。しかし、新たな研究によれば、デルタを形成する河川が運搬している土砂の量は少なすぎ、予測されている海面上昇（右図）に対抗できないという。

ルイジアナ州立大学（同州バトンルーージュ）に所属していた Mike Blum と Harry Roberts は、河川が現在運搬している土砂の量は、デルタの形成時に必要とされた量よりも少ないことを



発見した。彼らは、地盤沈下と加速度的な海面上昇により、西暦 2100 年までに 1 万～1 万 3500 平方キロメートルの土地が水没すると予測している。2 人の研究によると、デルタを水没

させないためには今世紀の終わりまでに 180 億～240 億トンの土砂が供給される必要があるが、ダムに堆積した土砂を排出させてもまだ足りないという。（三枝小夜子 訳）